Ⅰ　指定研修

私達は、教職生活を通じ、継続的に資質の向上を図る必要があります。また、キャリアステージに応じた担うべき役割を意識し、チームとして連携、協働し、組織的に対応できるようにすることも大切です。

教員育成指標は、教職全体を俯瞰し、各段階で目安となる資質能力を示したものであり、それに基づいて、指定研修は設定されています。自分の現状を把握し、必要な知識・技能を身に付けるため**「学び続ける教員」**を支援します。

キャリアステージ		総合教育センターでの指定研修
初任 Ⅰ 基礎形成期相当 5年	分からないことは相談し、良い授業や学級経営に数多く触れよう。また、幅広く多くの経験をしよう。	実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得ます。〔初任者研修１年次・２年次〕 初任者研修　幼・小・中・特 P12～、高 P16～
Ⅱ 伸長期相当 10年	自己満足に陥らず絶えず学習者の視点で自分の実践を見返していこう。	これまでの教員としての実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識並びに技能の向上を図ります。 キャリアアップ研修Ⅰ　小・中・特 P23～、高 P25
Ⅲ 充実期相当 20年	学校の中核としての自覚を持ち、組織マネジメントやリスクマネジメントの力も付けよう。	これまでの教員としての実践を振り返り、ミドルリーダーに向けての意識改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざします。また、学校組織における中堅教員としての自覚をもち、学校教育活動の中核として学校運営に関わる実践的な力を育みます。 キャリアアップ研修Ⅱ　幼・小・中・特・高 P27～
Ⅳ 管理職期相当 深化・貢献期相当 30年	更なる向上のために学び続ける姿を後輩に示そう。変化に柔軟に対応する力を身に付けていこう。 人間力を更に向上させ、学校運営や後進の指導、児童生徒の教育にあたろう。	20年目以上の教員が、自己実践を振り返り、今後の教員人生を展望することを通して、充実期の教員としての専門性や人間性を高めるとともに、ミドルリーダーに求められる実践力を向上させます。 キャリアアップ研修Ⅲ　小・中・特・高 P33 学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めます。 管理職研修　義務・高校 P10～

1 校長・教頭研修

○ 長野県公立学校教員研修要綱第３条に基づいて、長野県総合教育センター所長が実施する、校長・副校長・教頭を対象とした悉皆の研修です。
○ 学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校組織マネジメントに資する研修を行います。各学校が直面する様々な教育課題を解決するために、それらに対応した講義・演習を通してその具体的な解決手法を考えます。

1 研修講座の日程等

【義務校長・副校長・教頭】

講座名	対象	実施日
義務校長マネジメント研修（オンライン）	義務校長	９月 19 日（火）
義務新任教頭研修Ⅰ（オンライン）	義務新任教頭	６月 １日（木）
義務新任教頭研修Ⅱ	義務新任教頭	６月 ８日（木）
義務教頭マネジメント研修（オンライン）	義務副校長・教頭	10 月 26 日（木）

【高校校長・副校長・教頭】

講座名	対象	実施日
高校校長マネジメント研修	高校校長	６月 29 日（木）
高校校長研修	高校校長	９月 ７日（木）
高校教頭マネジメント研修	高校副校長・教頭	６月 15 日（木）
高校教頭研修	高校副校長・教頭	10 月 10 日（火）
高校新任教頭研修Ⅰ	高校新任教頭	５月 26 日（金）
高校新任教頭研修Ⅱ	高校新任教頭	８月 ８日（火）

義務 校長・教頭研修

キャリアステージ：基礎形成期 ／ 伸長期 ／ 充実期 ／ 深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能	実施日	内容、連絡等
義務校長マネジメント研修 2-1-01-01 義務校長マネジメント研修（オンライン）		③ ④ ⑤ ⑥	学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応	9月19日（火） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	行政説明　「学校保健の課題とその対応」 保健厚生課 講義・演習　「学校の組織力と教師のエンパワーメント」 講師　筑波大学大学院　人間総合科学学術院 人間学群　教育学類　教授　浜田　博文 ■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。
義務教頭マネジメント研修 2-1-02-01 義務教頭マネジメント研修（オンライン）		④ ⑤ ⑥	学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応 ⑭	10月26日（木） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	スタッフマネジメントや教員研修にかかわる理解を深め、学校組織をマネジメントしていく見通しをもちます。 行政説明　「学校における性に関する指導の充実について」 講義　「自ら学び続ける教員を支えるスタッフマネジメント」 講師　ナラティブコミュニケーション教育研究所　所長 別府大学　客員教授　佐藤　敬子 講義　「教職員が学び合う学校づくり」 講師　京都女子大学　発達教育学部　教育学科　教授　森　久佳 ■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。
義務新任教頭研修 2-1-03-01 義務新任教頭研修Ⅰ（オンライン）		④ ⑤	学習指導 / 生徒指導 ⑩ ⑪ / 現代的な諸課題への対応 ⑬	6月1日（木） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習「非違行為防止と学校事故対応」 義務教育課　主幹指導主事 講義「生徒指導・特別支援教育の現状と課題」 総合教育センター生徒指導・特別支援教育部長 講義・演習　「学校における危機管理『リスク・マネジメント』」 講師　鳴門教育大学大学院　特命教授　阪根　健二 ■Zoom等を使用した在籍校等におけるオンライン形式になります。
2-1-03-02 義務新任教頭研修Ⅱ		③ ④ ⑤	学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応	6月8日（木）	管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義　「教頭の服務と心得」 義務教育課長 講義・演習　「学校運営と教育法規」 講師　信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授　荒井　英治郎 講義・演習　「教育現場におけるコーチングコミュニケーション」 講師　ＰＨＰ研究所公認ビジネスコーチ（上級）久米　昭洋 ■持ち物　なし

高校　校長・教頭研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

	講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
高校校長マネジメント研修	2-2-03-01 高校校長マネジメント研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑥ ⑭	6月29日(木)	新しい時代にもとめられる学校組織マネジメント及びタイムマネジメントについて考えます。 講義・演習　「教職員の働き方改革推進に向けて」 講師　東北大学大学院教育学研究科　教授　青木　栄一 講義・演習　「教職員の資質・向上に向けて～トップリーダーとしての組織マネジメント～」 講師　独立行政法人教職員支援機構　理事長　荒瀬　克己 ■持ち物　なし
高校校長研修	2-2-01-01 高校校長研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪	9月7日(木)	変化の激しい時代における高等学校教育について考えます。 講義「未来に向けた創造性教育」 講師　株式会社ドコモgacco　企画戦略部　部長 信州大学　特任教授　山田　崇 講義・演習「生徒指導におけるリスクマネジメントとクライシスマネジメント」 講師　大阪教育大学　教授　瀧野　揚三 ■持ち物　なし
高校教頭マネジメント研修	2-2-04-01 高校教頭マネジメント研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑥	6月15日(木)	「主体的・対話的で深い学び」を推進するために、カリキュラムマネジメントについて考えます。 行政説明　「本年度の教育施策について」 学びの改革支援課主任指導主事 行政説明　「性教育の充実について」 保健厚生課指導主事 講義・演習　「カリキュラム・マネジメントの理解と実践」 講師　静岡文化芸術大学　教授　倉本　哲男 ■持ち物　なし
高校教頭研修	2-2-02-01 高校教頭研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑥	10月10日(火)	学校組織マネジメント（教職員の支援、組織づくり等）の具体及び長野県教育委員会の施策について考えます。 講義・演習　「コーチングから学ぶ学校組織マネジメント」 講師　常葉大学　教授　久米　昭洋 行政説明　「長野県教育委員会の施策について」 学びの改革支援課　主幹指導主事 ■持ち物　なし
高校新任教頭研修	2-2-05-01 高校新任教頭研修Ⅰ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ④ ⑤ ⑥ ⑩ ⑪	5月26日(金)	高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習　「生徒指導上の留意事項～現状と課題～」 心の支援課主任指導主事 講義・演習　「学びの改革支援課の施策と実務」 学びの改革支援課主任指導主事 講義・演習　「管理職としての実務」　高校教育課教職員係担当 ■持ち物　なし
	2-2-05-02 高校新任教頭研修Ⅱ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪	8月8日(火)	高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習　「学校経営と保護者対応におけるリスクマネジメント」 講師　神田外語大学　客員教授　嶋﨑　政男 講義・演習　「学校組織マネジメントと教頭に期待される役割」 講師　信州大学学術研究院総合人間科学系 准教授　荒井　英治郎 ■持ち物　事前課題（新任教頭研修Ⅰでワークシート配布）

2 幼稚園等 小学校・中学校 特別支援学校 初任者研修

○ 令和５年度（１年次）、令和４年度（２年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的･基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
○ １年次は16日間、２年次は５日間の校外研修があります。
○ ここでは、総合教育センター・体育センターで行う研修のみ説明しています。他の研修については、「令和５年度初任者研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞初任者研修）

１ 「１年次研修」について

１年次研修は、年間16日間の校外研修があります。そのうち、総合教育センターでは**「初任研スタート研修」**および**「総合教育センター選択研修」**を受講します。体育センターでは、**「体育センター選択研修」**を受講します。

他の13日間については、「令和５年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修の種類	研修名	日数	備考
総合教育センター研修	初任研スタート研修 **＜４月11日(火)＞**	１日	申込みは不要です。詳細は４月に郵送される要項をご確認ください。
センター研修	総合教育センター選択研修 (p. 14～15)	１日	一覧表から対象の**校種**を確認の上（p. 8 講座案内表の見方参照）、 対象の講座より１日ずつ講座を選択する。 **どちらの研修も総合教育センターに申込む。**
	体育センター選択研修 (p. 75～80)	１日	

(1) 総合教育センター選択研修の選択方法 (p. 14～15)

① **小学校の初任者**は、「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座から１日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎群」の講座を選択することを原則とします。
② **中学校（保健体育科を除く）の初任者**は、「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座から１日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎群」の講座を選択することを原則とします。
③ **中学校保健体育科の初任者**は、「教育課題群」から１日選択してください。
④ **特別支援学校の初任者**は、専門性を高める観点から「教科基礎群」又は「教育課題群」の講座を１日選択してください。
⑤ **幼稚園及び幼保連携型認定こども園の初任者**は、「教育課題群」から、「幼児教育基本」を選択することができます。

(2) 体育センター選択研修の選択方法 (p. 75～80)

① **幼稚園等の初任者**は、「動ける体をつくる幼児期の運動指導」の講座を１日選択することができます。
② **小学校の初任者**は、「教科基礎」又は「教育課題」の講座から１日選択してください。
③ **中学校（保健体育科を除く）の初任者**は、「教育課題」の講座から１日選択してください。
④ **中学校保健体育科の初任者**は、「教科基礎」又は「教育課題」の講座から１日選択してください。教科の指導力を高める観点から「教科基礎」の講座を選択することを原則とします。
⑤ **特別支援学校の初任者**は、専門性を高める観点から、「教科基礎」又は「教育課題」の講座を１日選択してください。

幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 初任者研修 総合教育センター研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
初任者研修（幼・小・中・特） 1-1-01-01 初任研スタート研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ⑤ ⑦ ⑧ ⑨ ⑪	4月11日(火)	教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。 講話 「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長 講義 「教員としてのあり方」 講師 伊藤 かおる 講義 「コンプライアンスと服務の基本」 講義 「研修体系と初任者研修」 講義 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」 協議 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 協議 「初任研ガイダンス」 ■持ち物 クリップボード

「センター研修」選択方法早見表（１年次）

対象者	総合教育センター選択研修(1 日)		体育センター選択研修(1 日)	
	教科基礎群	教育課題群	教科基礎	教育課題
小学校の初任者	○	△	○	○
中学校の初任者（保健体育科を除く）	○	△	×	○
中学校保健体育科の初任者	×	○	○	△
特別支援学校の初任者	○	○	○	○

△…受講可能ですが「教科基礎群」または「教科基礎」を選択することを原則とします。
義務教育学校は、１～６年が小学校、７～９年が中学校に該当することとします。それに準じて選択してください。

２　「２年次研修」について

２年次研修は、年間５日の校外研修があります。そのうち、総合教育センター研修として**「２年次全体研修」**を受講します。また**「センター研修」**として、総合教育センター又は体育センターの対象の講座から、**どちらか１日**を選択し受講します。他の３日間については、「令和５年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修の種類	研修名	日数	欠席の対応	備考
総合教育センター研修	２年次全体研修（オンライン） **＜５月 11 日(木)＞**	１日	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)	詳細は４月中旬に発送する。 申込みは不要。
センター研修	総合教育センター選択研修 (p. 14～15)	どちらか １日		一覧表から対象の**校種**を確認の上、対象の講座より１日選択する。(p. 8 講座案内表の見方参照) **どちらの研修も総合教育センターに申込む。**
	体育センター選択研修 (p. 75～80)			

小学校・中学校・特別支援学校　初任者研修　総合教育センター研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名														実施日	内容、連絡等
初任者研修（小・中・特）	1-1-01-31 2年次全体研修（オンライン）													5月11日(木) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	２年目の教師のあり方を見つめると共に、人権教育や地域連携、より深い児童・生徒理解の大切さについて確認し合います。 協議　「２年次研修ガイダンス」　教職教育部専門主事 講義　「地域と共にある学校づくり」 文化財・生涯学習課指導主事 講義　「長野県の人権教育の現状と課題」　心の支援課指導主事 講義　「生徒指導・特別支援教育の目指すもの」 生徒指導・特別支援教育部長 講義　「GIGAスクール構想で求められる１人１台端末の活用」 講師　信州大学学術研究院教育学系　准教授　佐藤　和紀
	地域社会と連携・協働		目標実現に向け、柔軟に対応する力			「教育のプロ」としての高度な知識や技能									
						学習指導			生徒指導		現代的な諸課題への対応				
	①	②	③						⑩	⑪	⑫	⑬	⑭		

(1) 総合教育センター選択研修の選択方法

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「教科基礎群」又は「教育課題群」どちらからも選択ができます。

(2) 体育センター選択研修の選択方法

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「教科基礎」又は「教育課題」どちらからも選択ができますが、「教科基礎」の講座は保健体育科の指導について学ぶ講座であることをご留意ください。

(3)「２年次研修」の猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で**研修講座の全てに出席することができない場合**、当該対象者の**「２年次研修猶予願（様式 28)」**を総合教育センター所長あてに提出してください。

猶予願の提出期限：令和５年４月 14 日（金）

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　初任者研修　総合教育センター選択研修「教科基礎群」

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-01	小学校国語科　基礎A	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	6月15日(木)	39
	3-1-01-02	小学校国語科　基礎B	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	6月29日(木)	39
	3-1-01-03	中学校国語科　基礎	～楽しくて力の付く国語教室を目指して～	7月11日(火)	39
	3-1-01-22	小学校国語科　基本	～全国学力･学習状況調査から考える授業改善～	9月15日(金)	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪	～短歌に親しむ芸術の秋～	9月29日(金)	39
	3-1-01-25	中学校国語科　基本	～全国学力･学習状況調査から考える授業改善～	11月 2日(木)	39
	3-1-01-27	書写･書道　基本	～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	12月 1日(金)	40
社会	3-1-02-01	小学校社会科　基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	6月13日(火)	40
	3-1-02-02	中学校社会科　基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	6月20日(火)	40
	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ	～遺跡発掘から深める教材研究～	6月16日(金)	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ	～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月11日(火)	40
	3-1-02-23	中学校･高校公民　基本	～主権者教育を意識した授業づくり～	9月11日(月)	40
算数・数学	3-1-03-21	小学校算数　基本A	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 1日(木)	41
	3-1-03-22	小学校算数　基本B	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 8日(木)	41
	3-1-03-23	小学校算数　基本C	～授業づくり、はじめの一歩～	6月15日(木)	41
	3-1-03-24	小学校算数　基本Ⅰ	～資質・能力を育成する授業づくり～	7月31日(月)	41
	3-1-03-26	小学校算数　基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	8月 7日(月)	41
	3-1-03-28	中学校数学　基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	8月28日(月)	42
	3-1-03-29	中学校数学　基本Ⅱ	～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～	11月20日(月)	42
	3-1-03-33	中学校高校連携数学　基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	10月 2日(月)	42
	3-1-03-34	中学校高校連携数学　基本Ⅱ	～全国学力･学習状況調査を生かした授業づくり～	10月30日(月)	42
理科	3-1-04-01	小学校理科　基礎	～授業づくり　はじめの一歩～	6月 1日(木)	43
	3-1-04-02	小学校理科実験　基礎	～薬品の扱いや理科室の管理を学ぶ～	6月16日(金)	43
	3-1-04-03	中学校理科実験　基礎	～教材研究の基礎・基本～	6月 2日(金)	43
	3-1-04-04	中学校理科　基礎	～授業づくりの基礎・基本～	6月29日(木)	43
	3-1-04-21	小学校理科　基本	～ものづくりの活動の充実～	9月29日(金)	43
	3-1-04-22	中学校理科実験　基本	～基礎的な実験と指導を学ぶ～	6月30日(金)	44
外国語活動・英語	3-1-05-01	小学校外国語活動・外国語　基礎Ⅰ	～視学官と学ぶ指導と評価～	7月11日(火)	45
	3-1-05-03	小学校外国語活動・外国語　基礎Ⅱ	～考えや気持ちを伝え合う言語活動～	7月13日(木)	45
	3-1-05-04	中学校英語　基礎A	～言語活動を通して育成する資質・能力～	6月 2日(金)	46
	3-1-05-05	中学校英語　基礎B	～言語活動を通して育成する資質・能力～	7月20日(木)	46
	3-1-05-21	小中連携英語　基本Ⅰ	～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～	6月30日(金)	46
	3-1-05-23	小中連携英語　基本Ⅱ	～小学校の授業から考える小中連携～	11月16日(木)	46
生活	3-1-06-21	生活科　基本Ⅰ	～生活科の授業が目指すもの～	6月15日(木)	47
	3-1-06-22	生活科　基本Ⅱ	～子どもを見つめる教師のまなざし～	10月13日(金)	47
音楽	3-1-07-01	小学校音楽　基礎	～学級担任のための音楽～	6月 1日(木)	47
	3-1-07-21	小学校音楽，家庭科　基本	～音楽，家庭科の実践的な授業づくり～	8月25日(金)	47(50)
	3-1-07-22	小学校音楽　基本	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月29日(火)	47
	3-1-07-24	中高音楽　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月27日(火)	47
	3-1-07-26	中高音楽　基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	12月 1日(金)	48
	3-1-07-27	音楽　基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月24日(火)	48
	3-1-07-28	音楽　基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月12日(火)	48
図画工作・美術	3-1-08-01	小学校図画工作　基礎	～児童が主体的に取り組む授業のポイント～	6月27日(火)	48
	3-1-08-02	中学校・高校美術　基礎	～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	7月28日(金)	48
	3-1-08-21	小学校図画工作　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月 9日(金)	48
	3-1-08-23	小学校図画工作　基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	11月21日(火)	49
	3-1-08-24	中学校・高校美術　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	10月30日(月)	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術　基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	9月14日(木)	49
	3-1-08-27	図工・美術　基本	～鑑賞学習の教材研究～	8月10日(木)	49
家庭	3-1-09-01	小学校家庭科　基礎	～初めてでも安心！楽しい家庭科の授業づくり～	6月 9日(金)	49
	3-1-09-21	中学校・高校家庭科　基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	6月29日(木)	49
	3-1-09-22	家庭科　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	7月28日(金)	50
	3-1-09-24	家庭科　基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	8月 9日(水)	50
	3-1-09-25	家庭科　基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	10月31日(火)	50

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　初任者研修　総合教育センター選択研修「教科基礎群」

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
技術	3-1-10-21	中学校技術　基本Ⅰ	～地域で学ぶ　社会で活用される生物育成の技術～	6月 1日(木)	50
	3-1-10-22	中学校技術　基本Ⅱ	～地域で学ぶ　社会で活用される材料と加工の技術～	8月17日(木)	50
	3-1-10-23	中学校技術　基本Ⅲ	～統合的な問題を扱った授業づくり～	10月26日(木)	50
	3-1-10-24	中学校技術　基本Ⅳ	～社会の発展と情報の技術～	11月20日(月)	51
	3-1-10-25	中学校技術　基本Ⅴ	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月10日(木)	51
道徳	3-1-11-01	小学校・中学校道徳　基礎	～実践事例に学ぶ道徳の授業づくり～	11月14日(火)	51
	3-1-11-21	小学校･中学校道徳　基本Ⅰ	～調査官と考える道徳教育の充実～	7月19日(水)	51
	3-1-11-23	小学校・中学校道徳　基本Ⅱ	～考え、議論する道徳の授業づくり～	6月19日(月)	51

小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　初任者研修　総合教育センター選択研修「教育課題群」

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-01	小学校学級づくり　基礎	～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～	6月29日(木)	51
	3-1-12-02	中学校学級づくり　基礎	～よりよい生活や人間関係をつくる学級づくり～	7月27日(木)	52
	3-1-12-21	小･中･高　学級づくり　基本	～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育　基本	～図書館を利活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
総合的な学習の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間　基本	～探究的な学習につながる授業づくり～	9月11日(月)	52
	3-1-15-22	総合的な学習･探究の時間　基本Ⅰ（オンライン）	～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習･探究の時間　基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
プログラミング教育	3-1-17-21	プログラミング教育　基本Ⅰ	～プログラミング教育の本質的な価値と背景～	7月31日(月)	52
	3-1-17-22	プログラミング教育　基本Ⅱ	～興味を引き出しプログラミング的思考を育む～	6月30日(金)	53
幼児教育	3-1-20-21	幼児教育　基本	～幼児期の遊びと学び～	7月14日(金)	53
人権教育	3-2-01-21	人権教育　基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育　基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-06-21	キャリア教育　基本		8月 9日(水)	35
情報教育	3-3-01-21	情報モラル　基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル　基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-01	ICT活用　基礎A（オンライン）	～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月 8日(火)	62
	3-3-02-02	ICT活用　基礎B（オンライン）	～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月17日(木)	62
	3-3-02-21	ICT活用　基本（オンライン）	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
生徒指導	3-5-01-01	教育相談　基礎	～受容・共感からはじまる教育相談～	7月13日(木)	55
	3-5-01-21	関係づくり　基本Ⅰ	～自尊感情を育むSlimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり　基本Ⅱ	～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談　基本	～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅰ	～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅱ	～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅲ	～子どもに寄り添う理解と支援～	10月13日(金)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育　基本	～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携･危機対応　基本	～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育　基本Ⅱ	～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅰ	～小学校　通常の学級～	8月24日(木)	58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅱ	～中学校　通常の学級～	10月 6日(金)	58
	3-6-03-01	特別支援教育の授業づくり　基礎	～障がいのある子の音楽　特別支援学校、知的障害学級～	6月16日(金)	59
	3-6-04-23	専門性の向上　基本Ⅱ	～事例から学ぶ応用行動分析～	10月13日(金)	60

3 高等学校 初任者研修

○ 令和５年度（１年次）、令和４年度（２年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的･基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上につながる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
○ １年次は年間 21 日、２年次は１日の校外研修があります。詳細については、「初任者研修の手引き」をご確認ください。「研修の手引き」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞初任者研修）
○ ここでは総合教育センターまたは体育センターで行う研修講座のみ説明しています。

１ 「１年次研修」について

１年次の校外研修は年間 21 日です。そのうち 14 日は共通必修研修として総合教育センターの研修を受講します。その他、選択必修研修として４日、地区校長会が計画する研修３日（手引き参照）、合わせて７日間受講します。

(1) 共通必修研修（14 日）

各研修の詳細は、p. 17～19 を参照してください。

講座名		実施日
教職基礎研修Ⅰ		４月 18 日（火）
教科指導基礎研修Ⅰ		４月 25 日（火）
生徒指導基礎研修Ⅰ		５月 ９日（火）
体験研修（A、Bいずれか指定された１講座を受講する。）	A	５月 16 日（火）
	B	５月 23 日（火）
教科指導基礎研修Ⅱ（A～Cより指定された１講座を受講する。）	A	６月 ６日（火）
	B	６月 13 日（火）
	C	６月 20 日（火）
夏期研修Ⅰ（オンライン）		７月 18 日（火）
夏期研修Ⅱ（A、Bいずれか指定された１講座を受講する。）	A	７月 24 日（月）
	B	７月 25 日（火）

講座名		実施日
教職基礎研修Ⅱ（オンデマンド）（オンライン）	オンデマンド［動画視聴］	７月 31 日（月）～８月 21 日（月）
	オンライン	８月 22 日（火）
教職基礎研修Ⅲ		８月 29 日（火）
生徒指導基礎研修Ⅱ		９月 ５日（火）
教科指導基礎研修Ⅲ		10 月 17 日（火）
教科指導基礎研修Ⅳ（A～Cより指定された１講座を受講する。）	A	11 月 ７日（火）
	B	11 月 14 日（火）
	C	11 月 28 日（火）
生徒指導基礎研修Ⅲ		12 月 ５日（火）
課題研究研修		令和６年１月 23 日（火）

高等学校　初任者研修　総合教育センター研修

キャリアステージ：基礎形成期　伸長期　充実期　深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
初任者研修（高）		
1-1-02-01 教職基礎研修Ⅰ 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導： 生徒指導：⑩ ⑪ 現代的な諸課題への対応：	4月18日（火）	初任者研修のスタートに当たり、教育公務員としての基本的なあり方について学びます。 講義　「教育公務員としての服務の基本」 高校教育課教育幹兼管理係長 講義　「長野県における教育課題と展望」 学びの改革支援課教育幹兼高校教育指導係長 講話　「初任者に期待すること」　総合教育センター所長 演習　「教員のモラルと接遇」　教職教育部専門主事 ■持ち物　なし
1-1-02-02 教科指導基礎研修Ⅰ 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：⑥ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導：⑦ ⑧ ⑨ 生徒指導： 現代的な諸課題への対応：	4月25日（火）	講義・演習及び教科別分科会での研究協議を通して、教科指導の基本について理解を深めます。 講義・演習　「授業力向上に向けて」 講師　信州大学学術研究院総合人間科学系 教授 小山　茂喜 講義・演習　「授業づくりの基礎・基本」（教科別分科会） 研究協議　「授業改善に向けた課題解決のための手立てを考える」（教科別分科会） ■持ち物　なし
1-1-02-03 生徒指導基礎研修Ⅰ 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力： 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導： 生徒指導：⑩ ⑪ 現代的な諸課題への対応：⑬	5月9日（火）	生徒指導の意義や目的を学ぶとともに、人権教育に関する指導のあり方を考えます。また、特別支援教育の視点に立った生徒理解を学びます。 講義・演習　「生徒指導の意義と目的」生徒指導・特別支援教育部 講義・演習　「長野県における人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事 講義・演習　「インクルーシブな教育の実現に向けて」 特別支援教育課主任指導主事 ■持ち物　なし
1-1-02-04 体験研修A 地域社会と連携・協働：② 目標実現に向け、柔軟に対応する力：④ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導： 生徒指導：⑪ 現代的な諸課題への対応：	5月16日（火）	野外活動を通じて体験活動への理解を深め、また防災教育の講義・演習によって、人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義　「学校で起こりやすい危険への対応とその予防」 長野県体育センター専門主事 体験　「野外活動」　長野県林業総合センター職員 講義・演習　「まもるいのち　ひろめるぼうさい」 日本赤十字社長野県支部　青少年赤十字プログラム指導者 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。
1-1-02-05 体験研修B 地域社会と連携・協働：② 目標実現に向け、柔軟に対応する力：④ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導： 生徒指導：⑪ 現代的な諸課題への対応：	5月23日（火）	野外活動を通じて体験活動への理解を深め、また防災教育の講義・演習によって、人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義　「学校で起こりやすい危険への対応とその予防」 長野県体育センター専門主事 体験　「野外活動」　長野県林業総合センター職員 講義・演習　「まもるいのち　ひろめるぼうさい」 日本赤十字社長野県支部　青少年赤十字プログラム指導者 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。
1-1-02-06 教科指導基礎研修ⅡA 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：⑥ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導：⑦ ⑧ ⑨ 生徒指導： 現代的な諸課題への対応：	6月6日（火）	教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観　教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。
1-1-02-07 教科指導基礎研修ⅡB 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：⑥ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導：⑦ ⑧ ⑨ 生徒指導： 現代的な諸課題への対応：	6月13日（火）	教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観　教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。
1-1-02-08 教科指導基礎研修ⅡC 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：⑥ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導：⑦ ⑧ ⑨ 生徒指導： 現代的な諸課題への対応：	6月20日（火）	教育課程研究委員会委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観　教育課程研究委員会委員等による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。

高等学校　初任者研修　総合教育センター研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
初任者研修（高）		
1-1-02-09 夏期研修Ⅰ（オンライン） 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ / 生徒指導 ⑨ / 現代的な諸課題への対応	7月18日（火） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	授業改善に向けて「授業と評価の一体化」について考えます。また、生徒の変容を捉える１枚ポートフォリオを実際に作成し理解を深めます。 オンライン講義　「授業と評価の一体化」 講師　山梨大学　名誉教授　堀　哲夫 研究協議　「１枚ポートフォリオ評価法の活用について」 ■詳細は別途送付します。 ■自校でのオンライン研修
1-1-02-10 夏期研修ⅡＡ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ / 生徒指導 ⑨ / 現代的な諸課題への対応	7月24日（月）	模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議　「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。
1-1-02-11 夏期研修ⅡＢ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ / 生徒指導 ⑨ / 現代的な諸課題への対応	7月25日（火）	模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議　「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。
1-1-02-12 教職基礎研修Ⅱ（オンライン） 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ④ ⑤ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ ⑨ / 生徒指導 ⑩ ⑪ / 現代的な諸課題への対応	7月31日（月） ～ 8月21日（月） 【オンデマンド視聴期間】 8月22日（火） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	本県の教育課題を理解するとともに、教員として必要とされる基本的な知識や配慮事項について学びます。 オンライン講義・演習　「キャリア教育の現状と課題」 学びの改革支援課指導主事 オンライン講義・演習　「教材づくりと著作権」 情報・産業教育部専門主事 オンライン講義・演習　「ネット社会の現状と情報モラル教育」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 ■課題・視聴方法等の詳細については、別途送付します。
1-1-02-13 教職基礎研修Ⅲ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ④ ⑤ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：生徒指導 ⑩ ⑪	8月29日（火）	コーチングやコンプライアンスについて理解を深め、集団づくりや人間関係力を磨くための理論と実践を学びます。 講義・演習　「学校教育に活かすコーチング」 講師　ＰＨＰ研究所公認ビジネスコーチ（上級）久米　昭洋 講義・演習　「教育法規に基づく教育実践」 講師　多摩大学　准教授　山田　知代 ■持ち物　なし
1-1-02-14 生徒指導基礎研修Ⅱ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ④ ⑤ ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：生徒指導 ⑩ ⑪	9月5日（火）	日々の教育活動の中で、学習指導と関連付けながら、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深め、生徒指導力の向上を目指します。生徒一人一人の自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な意識と行動等について、各地の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習　「多様な教育的ニーズに対応する高校～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師　日本大学　教授　藤平　敦 ■持ち物　なし
1-1-02-15 教科指導基礎研修Ⅲ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ / 生徒指導 ⑨ ⑩ / 現代的な諸課題への対応 ⑭	10月17日（火）	中学校の授業を参観するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 講義　「参観の観点」　教職教育部教育指導専門員 授業参観　中学校の授業を動画で参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 研究協議　「授業改善に向けて」 ■持ち物　なし
1-1-02-16 教科指導基礎研修ⅣＡ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ⑥ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ / 生徒指導 ⑨ / 現代的な諸課題への対応	11月7日（火）	初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業　授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。

高等学校　初任者研修　総合教育センター研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

	講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
初任者研修（高）	1-1-02-17 教科指導基礎研修ⅣB 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	11月14日(火)	初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業　授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。
	1-1-02-18 教科指導基礎研修ⅣC 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	11月28日(火)	初任者による研究授業を参観した後、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業　授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議　「授業研究会～参観研修を通して～」 「実践事例研究会」 その他　授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■Ａ～Ｃのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。
	1-1-02-19 生徒指導基礎研修Ⅲ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ④ ⑩ ⑪	12月5日(火)	生徒指導を意識したホームルーム経営や校内連携について理解を深め、教育相談と人間関係づくりのための理論と実践を学びます。 講義・演習　「生徒指導とホームルーム経営」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習　「保健室の事例から考える校内連携」 保健厚生課指導主事 講義・演習　「教育相談と人間関係づくり」 講師　松本大学　教授　岸田　幸弘 ■持ち物　なし
	1-1-02-20 課題研究研修 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑫ ⑭	1月23日(火)	教科指導に関する１年間の自己課題研究の成果を発表するとともに、２年目の課題に向けての展望を見出します。 発表・研究協議　「自己課題研究発表会」 グループ別分科会にて、年間を通して研修した教科指導に関する自己課題についての発表を行い、次年度に向けた課題を明確にします。 ■詳細は別途送付します。

(2) 選択必修研修（４日）

選択必修研修は、総合教育センターまたは体育センターの研修講座の中から選択してください。

(注) 学校行事、地区校長会が計画する研修と日程が重複しないように選択してください。

選択研修群	日数	研修の種類	選択	申込み先
教科基礎群 教科の基礎・基本について学ぶ講座	２日	総合教育センター講座 (p. 20)	「教科基礎群」の中から、担当教科に関する研修を選択する。	**総合教育センター**
		体育センター講座（保健体育科のみ） (p. 75～80)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教科基礎」と記載されている中から選択する。	
教育課題群 今日的な教育課題の解決を目指した実践的な講座	２日	総合教育センター講座 (p. 21)	「教育課題群」の中から選択する。	
		体育センター講座 (p. 75～80)	研修講座の研修種別欄「高初」に「教育課題」と記載されている中から選択する。	

＊教科基礎群：書道の対象者は、教科・領域の「国語」から「書写・書道　基本」を含めて２日を選択する。

(3) 欠席の対応について

「止むを得ない事由により当該教員が研修に参加できないと認められるとき」に該当する場合、**管理職は、指定研修の欠席・遅刻・早退に係る電子申請を行ってください（p. 86 参照）。**申請が講座実施日直近の場合（概ね１週間以内）は、教職教育部(0263－53－8804)への電話連絡も併せてお願いします。なお、代替研修については、後日担当者から連絡させていただきます。また、送信直後の画面から出力可能な PDF ファイル（様式第 60 号）を出力し、所属校で保管してください。

高等学校　初任者研修　総合教育センター選択研修「教科基礎群」					
教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	高校国語科　基本	～学習指導要領に基づく授業づくり～	6月19日(月)	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪	～短歌に親しむ芸術の秋～	9月29日(金)	39
	3-1-01-27	書写・書道　基本	～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	12月 1日(金)	40
地歴・公民	3-1-02-03	高校地理歴史科　基礎	～「問い」を追究する授業づくり～	7月21日(金)	40
	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ	～遺跡発掘から深める教材研究～	6月16日(金)	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ	～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月11日(火)	40
	3-1-02-23	中学校・高校公民　基本	～主権者教育を意識した授業づくり～	9月11日(月)	40
数学	3-1-03-31	高校数学　基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	6月26日(月)	42
	3-1-03-32	高校数学　基本Ⅱ	～統計教育におけるICTの活用～	6月16日(金)	42
	3-1-03-33	中学校高校連携数学　基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	10月 2日(月)	42
	3-1-03-34	中学校高校連携数学　基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	10月30日(月)	42
理科	3-1-04-05	高校理科　基礎	～授業づくりの基礎・基本～	5月30日(火)	43
	3-1-04-06	高校理科実験　基礎Ⅰ	～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	6月15日(木)	43
	3-1-04-07	高校理科実験　基礎Ⅱ	～生物の基礎実験を学ぶ～	6月22日(木)	43
	3-1-04-08	高校理科実験　基礎Ⅲ	～化学の基礎実験を学ぶ～	7月20日(木)	43
	3-1-04-23	高校理科　基本Ⅰ	～生徒を主役にする授業づくり～	9月28日(木)	44
	3-1-04-25	高校理科　基本Ⅱ	～課題研究の指導法を学ぶ～	11月13日(月)	44
英語	3-1-05-06	中学校・高校英語　基礎Ⅰ	～音読から自己表現につなげるために～	5月30日(火)	46
	3-1-05-07	中学校・高校英語　基礎Ⅱ	～楽しみながら力がつく言語活動～	6月16日(金)	46
	3-1-05-25	中学校・高校英語　基本	～授業づくりから評価まで～	7月14日(金)	46
音楽	3-1-07-24	中高音楽　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月27日(火)	47
	3-1-07-26	中高音楽　基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	12月 1日(金)	48
	3-1-07-27	音楽　基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月24日(火)	48
	3-1-07-28	音楽　基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月12日(火)	48
美術	3-1-08-02	中学校・高校美術　基礎	～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	7月28日(金)	48
	3-1-08-24	中学校・高校美術　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	10月30日(月)	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術　基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	9月14日(木)	49
	3-1-08-27	図工・美術　基本	～鑑賞学習の教材研究～	8月10日(木)	49
家庭	3-1-09-21	中学校・高校家庭科　基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	6月29日(木)	49
	3-1-09-22	家庭科　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	7月28日(金)	50
	3-1-09-24	家庭科　基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	8月 9日(水)	50
	3-1-09-25	家庭科　基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	10月31日(火)	50
	3-1-09-26	家庭科　基本Ⅳ	～信州の食文化と食生活の授業づくり～	11月21日(火)	50
情報	3-3-01-21	情報モラル　基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル　基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-22	高校情報　基本Ⅰ	～高校教科「情報」 プログラミング～	7月27日(木)	62
	3-3-02-23	高校情報　基本Ⅱ	～高校教科「情報」 データ活用～	10月13日(金)	62
農業	3-4-11-21	農業　基本Ⅰ	～光合成効率の向上と実験の基本～	7月11日(火)	65
	3-4-11-22	農業　基本Ⅱ	～GAPと農業経営管理能力の向上～	8月31日(木)	65
	3-4-11-23	農業　基本Ⅲ	～スマート農業の実践と探究の学び～	10月31日(火)	65
工業	3-4-12-21	工業　基本Ⅰ	～ロボットを使ったプログラミング～	7月13日(木)	65
	3-4-12-22	工業　基本Ⅱ	～CADによる各分野の製図を考える～	9月 7日(木)	65
	3-4-12-23	工業　基本Ⅲ	～人工知能（AI）の活用と指導法を考える～	11月10日(金)	65
商業	3-4-13-21	商業　基本Ⅰ	～地域と連携した授業づくり～	6月15日(木)	66
	3-4-13-22	商業　基本Ⅱ	～「情報処理」の授業改善～	9月 1日(金)	66
	3-4-13-23	商業　基本Ⅲ	～専門家から学ぶ実務スキル～	11月 2日(木)	66
福祉	3-4-15-21	福祉　基本Ⅰ	～介護技術の指導法と実践～	8月21日(月)	66
	3-4-15-22	福祉　基本Ⅱ	～教科「福祉」の教材研究と指導法～	1月18日(木)	66

高等学校　初任者研修　総合教育センター選択研修「教育課題群」					
教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-21	小・中・高　学級づくり　基本	～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育　基本	～図書館を利用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
総合的な探究の時間	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間　基本Ⅰ（オンライン）	～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間　基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
	3-1-15-24	総合的な探究の時間　基本	～「探究したい！」と思える授業づくり～	8月 7日(月)	52
学校力向上	3-2-01-21	人権教育　基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育　基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-06-21	キャリア教育　基本		8月 9日(水)	35
情報教育	3-3-01-21	情報モラル　基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル　基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-01	ICT活用　基礎A（オンライン）	～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月 8日(火)	62
	3-3-02-02	ICT活用　基礎B（オンライン）	～授業づくりのためのクラウドアプリ基礎～	8月17日(木)	62
	3-3-02-21	ICT活用　基本（オンライン）	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
産業教育（共通）	3-4-10-21	産業教育　基本Ⅰ	～未来を創造する人材育成～	7月14日(金)	65
	3-4-10-22	産業教育　基本Ⅱ	～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月 7日(木)	65
生徒指導	3-5-01-01	教育相談　基礎	～受容・共感からはじまる教育相談～	7月13日(木)	55
	3-5-01-21	関係づくり　基本Ⅰ	～自尊感情を育むSlimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり　基本Ⅱ	～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談　基本	～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅰ	～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅱ	～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育　基本	～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携・危機対応　基本	～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
特別支援教育	3-6-02-01	クラスの中の気になる子の支援　基礎	～高等学校～	7月10日(月)	58

２　「２年次研修」について

初任者研修２年次は、共通必修研修として総合教育センターの研修を１日受講します。

講座名		実施日	欠席対応
２年次 教職研修 （A、Bいずれか指定された１講座を受講する。）	A	９月 12 日（火）	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 （代替講座受講）
	B	９月 15 日（金）	

高等学校　初任者研修　総合教育センター研修

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

	講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
初任者研修（高）	1-1-02-31 ２年次教職研修A 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ③ ④ ⑤ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 / 生徒指導 ⑩ ⑪ / 現代的な諸課題への対応	9月12日（火）	不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義　「いじめ・不登校への対応」　心の支援課主任指導主事 研究協議　「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション　教職教育部専門主事 ■持ち物　なし ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。
	1-1-02-32 ２年次教職研修B 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 ③ ④ ⑤ / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 / 生徒指導 ⑩ ⑪ / 現代的な諸課題への対応	9月15日（金）	不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義　「いじめ・不登校への対応」　心の支援課主任指導主事 研究協議　「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション　教職教育部専門主事 ■持ち物　なし ■Ａ、Ｂのいずれかを指定します。

３　「２年次研修」の猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で**研修講座に出席することができない場合**、当該対象者の**「指定研修猶予願（様式第 40 号）」**を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。

猶予願の提出期限：令和５年４月 14 日（金）

4 小学校・中学校 特別支援学校 キャリアアップ研修Ⅰ

○　採用から５年目の教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
○　「小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校」は、校外研修４日間を原則１年間で修了します。
○　研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ＞指定研修/生徒実習＞指定研修＞キャリアアップ研修Ⅰ）
○　特別支援学校と養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
・特別支援学校→特別支援教育課へ　　・養護教諭、栄養教諭→保健厚生課へ

1　小学校・中学校・義務教育学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A（小学校〔中東信〕）	５月 25 日（木）	１日	総合教育センター	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
	B（小学校〔南北信〕）	５月 29 日（月）			
	C（中学校）	５月 30 日（火）			
ICT 活用指導力向上研修Ⅳ		６月 22 日（木）	１日	在勤校における オンライン研修（ZOOM）	
教師力向上研修Ⅳ		６月 27 日（火）	１日	各教育事務所が指定する会場	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
		７月　４日（火）（中信地区のみ）			

□「**全体研修**」「**ICT 活用指導力向上研修**」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。

2　特別支援学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A（中東信）	５月 25 日（木）	１日	総合教育センター	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
	B（南北信）	５月 29 日（月）			
ICT 活用指導力向上研修Ⅳ		６月 22 日（木）	１日	在勤校における オンライン研修（ZOOM）	
教師力向上研修Ⅳ		年間（６月～２月）	１日	総合教育センター	

□「**全体研修**」「**ICT 活用指導力向上研修**」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。
□「**教師力向上研修Ⅳ**」は、総合教育センター生徒指導・特別支援教育部が計画した研修講座から１日を選択します。
□「教師力向上研修Ⅳ」の申込みは、学校でとりまとめて、**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください（締切　４月 21 日（金））。**（１つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整させていただく場合があります。）

3　猶予について

・学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で**研修講座の全てに出席することができない場合**、当該対象者の**「指定研修猶予願（様式第 40 号）」**を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

（調査時と変更になった場合）　**提出期限：令和５年４月 14 日（金）**

小学校・中学校・特別支援学校　キャリアアップ研修Ⅰ　共通必修研修

キャリアステージ：基礎形成期　伸長期　充実期　深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
キャリアアップ研修Ⅰ（小） 1-2-01-01 全体研修A（小学校）【中東信】 地域社会と連携・協働：①②／目標実現に向け、柔軟に対応する力：③④⑤⑥／「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：／生徒指導：⑩⑪／現代的な諸課題への対応：⑬⑭	5月25日（木）	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターＨＰから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。
1-2-01-02 全体研修B（小学校）【南北信】 地域社会と連携・協働：①②／目標実現に向け、柔軟に対応する力：③④⑤⑥／「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：／生徒指導：⑩⑪／現代的な諸課題への対応：⑬⑭	5月29日（月）	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターＨＰから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。
キャリアアップ研修Ⅰ（中） 1-2-02-01 全体研修C（中学校） 地域社会と連携・協働：①②／目標実現に向け、柔軟に対応する力：③④⑤⑥／「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：／生徒指導：⑩⑪／現代的な諸課題への対応：⑬⑭	5月30日（火）	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション　教職教育部専門主事 協議　「「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善による探究的な学びの創出」 学びの改革支援課 講義・演習「生徒指導の意義と課題」生徒指導・特別支援教育部長 ■センターＨＰから手引をダウンロードしてください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認のうえ、持参してください。
キャリアアップ研修Ⅰ（小・中） 1-2-10-01 ICT活用指導力向上研修Ⅳ（オンライン） （現代的な諸課題への対応） 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応：⑫⑭	6月22日（木） 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施	教科等の指導におけるＩＣＴ活用 講義・演習「GIGAスクール構想で求められる１人１台端末の活用」 講師　信州大学学術研究院教育学系　准教授　佐藤　和紀

キャリアアップ研修Ⅰ　特別支援学校　教師力向上研修Ⅳ

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育　基本Ⅱ	～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-41	特性の理解と支援　応用Ⅰ(オンライン)	～読み書きのプロセスの理解と支援～	7月13日(木)	59
	3-6-02-42	特性の理解と支援　応用Ⅱ	～発達障がいや吃音のある子供の理解と支援方法～	10月27日(金)	59
	3-6-02-43	特性の理解と支援　応用Ⅲ	～認知特性に応じたコミュニケーション支援～	11月 7日(火)	59
	3-6-03-01	特別支援教育の授業づくり　基礎	～障がいのある子の音楽　特別支援学校、知的障害学級～	6月16日(金)	59
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくり　基本Ⅰ	～「自分で学べる」につながる支援～	7月28日(金)	59
	3-6-03-43	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅲ(オンライン)	～対話的で深い学びにつなげる生活単元学習～	8月10日(木)	60
	3-6-04-23	専門性の向上　基本Ⅱ	～事例から学ぶ応用行動分析～	10月13日(金)	60

5 高等学校 キャリアアップ研修Ⅰ

○ 教職経験年数が５年目になる教員を対象とした悉皆の研修です。教員としてのこれまでの実践を振り返り、学級・学年経営、教科指導、生徒指導等にかかわる専門的知識を豊かにするとともに技能の向上を図ります。
○ 校外研修３日間を原則１年間で修了します。
○ 研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。
（トップページ＞指定研修/生徒実習＞指定研修＞キャリアアップ研修Ⅰ）

1 研修講座の日程等

研修講座名	実施日	日数	場所	欠席の対応
教職研修ＩＡ	５月 25 日（木）	A～C より指定された １日	総合教育センター	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
教職研修ＩＢ	５月 29 日（月）			
教職研修ＩＣ	５月 30 日（火）			
生徒指導力向上研修	６月 ９日（金）	１日	総合教育センター	
教職研修ⅡＡ	９月 12 日（火）	A、B のうち指定された １日	総合教育センター	
教職研修ⅡＢ	９月 15 日（金）			

・各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

2 猶予について

学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由で**研修講座の全てに出席することができない場合**、当該対象者の**「指定研修猶予願（様式第 40 号）」**を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

（調査時と変更になった場合） **提出期限：令和５年４月 14 日（金）**

高等学校　キャリアアップ研修Ⅰ　共通必修研修

キャリアステージ：基礎形成期　伸長期　充実期　深化・貢献期・管理職期

キャリアアップ研修Ⅰ（高）

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
1-2-03-01 教職研修ⅠA 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ④ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ ⑨／生徒指導 ⑩ ⑪／現代的な諸課題への対応：	5月25日(木)	キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 協議　「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習　「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物　なし
1-2-03-02 教職研修ⅠB 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ④ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ ⑨／生徒指導 ⑩ ⑪／現代的な諸課題への対応：	5月29日(月)	キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 協議　「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習　「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物　なし
1-2-03-03 教職研修ⅠC 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ④ ⑤ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：学習指導 ⑦ ⑧ ⑨／生徒指導 ⑩ ⑪／現代的な諸課題への対応：	5月30日(火)	キャリアアップ研修Ⅰオリエンテーション 教職教育部専門主事 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　松本大学　教職センター長　教授　山﨑　保寿 協議　「主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくり」 教職教育部専門主事 講義・演習　「生徒指導の意義と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 ■持ち物　なし
1-2-03-04 生徒指導力向上研修 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：④ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：生徒指導 ⑩ ⑪	6月9日(金)	改訂された『生徒指導提要』の内容を踏まえ、生徒指導の意義を再確認するとともに、いじめ問題を通して組織的な生徒指導体制づくりについて学び、生徒指導力の向上を目指します。 講義・演習　「生徒指導の力量の向上を目指して ～『生徒指導提要』改訂の方向性と学校に求められるいじめ問題への対応～」 講師　関西外国語大学　教授　新井　肇 ■持ち物　なし
1-2-03-05 教職研修ⅡA 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ④ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：現代的な諸課題への対応 ⑬	9月12日(火)	特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、２年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義・演習　「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議　「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事 ■持ち物　なし
1-2-03-06 教職研修ⅡB 地域社会と連携・協働： 目標実現に向け、柔軟に対応する力：③ ④ 「教育のプロ」としての高度な知識や技能：現代的な諸課題への対応 ⑬	9月15日(金)	特別支援教育について理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、２年次研修の受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義・演習　「高校における合理的配慮と特別支援教育」 特別支援教育課主任指導主事 研究協議　「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事 ■持ち物　なし

6 キャリアアップ研修Ⅱ

○ 採用から10年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。
○ 校外研修８日間、校内研修20日間の研修内容を、原則として１年間で修了します。
○ 研修の詳細については、「研修の手引」をご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞キャリアアップ研修Ⅱ）
○ 幼稚園等、特別支援学校、養護教諭、栄養教諭の研修の詳細については、以下の担当課にお問い合わせください。
・幼稚園→学びの改革支援課へ　・幼保連携型認定こども園→こども・家庭課へ
・特別支援学校→特別支援教育課へ　・養護教諭、栄養教諭→保健厚生課へ

1 幼稚園等・小学校・中学校・義務教育学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
全体研修	A（南信）	5月18日（木）	1日	総合教育センター	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）※1
	B（中東信）	5月19日（金）			
	C（北信）	5月22日（月）			
生徒指導力充実研修	小学校（中東信）	6月23日（金）	1日		
	小学校（南北信）	6月26日（月）			
	中学校	6月27日（火）			
現代的な諸課題への対応		年間（6月～2月）	1日	総合教育センター等	
教師力向上研修Ⅴ		年間（6月～2月）	1日	対象者が各会場を選定	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
異業種体験研修		長期休業中	2日	地域の企業等	
選択研修Ⅲ		年間（6月～2月）	2日	各研究会会場　等	
				総合教育センター 体育センター	※1に同じ

□「**全体研修**」「**生徒指導力充実研修**」は、期日が指定されるので申込みは必要ありません。
□「**現代的な諸課題への対応**」は、p.29の一覧表から自己課題に応じて1日を選択し**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください**。
□「**教師力向上研修Ⅴ**」は、自己課題に基づき取り組んだ内容をまとめ、校外の研究会等で発表し、参加者からフィードバックを得る研修です。詳細は、5月18～22日の「**全体研修**」でお知らせします。
□「**異業種体験研修**」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定し、長期休業中に実施します。
□「**選択研修Ⅲ**」は、総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を検討して計画・実施します。総合教育センターと体育センターの研修講座を受講する場合は、**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。**

2 特別支援学校

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席対応
特別支援教育教職研修A		5月22日（月）	1日	総合教育センター	**特別支援教育課に連絡**し、指示を受けてください。（代替講座受講）様式第60号または61号
特別支援教育教職研修B		8月　9日（水）	1日	オンライン形式	
特別支援教育教職研修C		2月　1日（木）	1日	総合教育センター	
生徒指導力充実研修	小学校（中東信）	6月23日（金）	いずれか1日	総合教育センターにて。特別支援教育課が指定したいずれか1講座を受講する（幼稚部・小学部に所属している者は小学校、中・高等部に所属している者は中学校で受講することを原則とする）。	p.86を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
	小学校（南北信）	6月26日（月）			
	中学校	6月27日（火）			
異業種体験研修		長期休業中	2日	地域の一般企業等	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
選択研修Ⅲ		年間（6月～2月）	2日	各研究会会場　等	
				総合教育センター 体育センター	※1に同じ

□「**特別支援教育教職研修Ａ～Ｃ**」「**生徒指導力充実研修**」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
□「**異業種体験研修**」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定し、長期休業中に実施します。
□「**選択研修Ⅲ**」は、総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修や、各地区で行われる教科等の研修会、県下の先進的な実践をしている学校の見学等、様々な研修を検討して計画・実施します。総合教育センターと体育センターの研修講座を受講する場合は、**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。**

３　高等学校

研修（講座）名		実施日		日数	場所	欠席対応
教職研修Ⅰ	Ａ	５月 18 日（木）		Ａ～Ｃより指定された１日	総合教育センター	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
	Ｂ	５月 19 日（金）				
	Ｃ	５月 22 日（月）				
生徒指導力充実研修　高校		６月 20 日（火）		１日		
教職研修Ⅱ		８月 28 日（月）		１日		
教職研修Ⅲ		令和６年 ２月 16 日（金）		１日		
選択必修研修		年間（６月～２月）		２日	総合教育センター 体育センター	
					県教育委員会が指定する授業公開等(手引参照)	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
義務教育 ジョブシャドウイング		年間	０～１日	合計２日	地域の市町村立 小学校・中学校	
社会体験研修			１～２日		対象者が施設等を選定	

□「**教職研修Ⅰ～Ⅲ**」「**生徒指導力充実研修**」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
□「**選択必修研修**」は、２日のうち１日以上は原則として自己の教科に係る研修講座を選択し、申し込みます。総合教育センターと体育センターのキャリアアップ研修Ⅱ対象の研修講座を受講する場合は、**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください。**
□「**義務教育ジョブシャドウイング**」「**社会体験研修**」は、原則として勤務校近隣の企業等を各自で選定します。

４　「現代的な諸課題への対応」、「選択研修Ⅲ」及び「選択必修研修」の申込みについて

・「**現代的な諸課題への対応**」、「**選択研修Ⅲ**」（小学校・中学校・義務教育学校）、及び「**選択必修研修**」（高等学校）として、総合教育センター及び体育センターの研修講座を選択して受講する場合は、学校でとりまとめて、**総合教育センターへ電子申請で申し込んでください（締切　４月 21 日（金））。**
・１つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整させていただく場合があります。

５　猶予について

・学校長は、対象者が健康上の止むを得ない事由等で**研修講座の全てに出席することができない場合**、当該対象者の**「指定研修猶予願（様式第 40 号）」**を総合教育センター所長あてに郵送で提出してください。但し、前年度の対象確認調査で「R6 実施予定」「R5・R6 共に猶予予定」と回答した場合は、提出の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ提出してください。

（調査時と変更になった場合）　**提出期限：令和５年４月 14 日（金）**

幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校　キャリアアップ研修Ⅱ　共通必修研修

キャリアステージ：基礎形成期　伸長期　充実期　深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
キャリアアップ研修Ⅱ（小・中）		
1-3-12-01 全体研修A(南信) 地域社会と連携・協働：①②　目標実現に向け、柔軟に対応する力：③　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：⑦　生徒指導：　現代的な諸課題への対応：⑭	5月18日(木)	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 協議　「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義　「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習　「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターＨＰから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。
1-3-12-02 全体研修B(中東信) 地域社会と連携・協働：①②　目標実現に向け、柔軟に対応する力：③　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：⑦　生徒指導：　現代的な諸課題への対応：⑭	5月19日(金)	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 協議　「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義　「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習　「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターＨＰから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。
1-3-12-03 全体研修C(北信) 地域社会と連携・協働：①②　目標実現に向け、柔軟に対応する力：③　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：⑦　生徒指導：　現代的な諸課題への対応：⑭	5月22日(月)	講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 協議　「総合的な学習の時間・総合的な探究の時間について」 講義　「なぜ今、学校・地域・家庭の連携なのか」 文化財・生涯学習課指導主事 キャリアアップ研修Ⅱオリエンテーション 演習　「これまでの10年間、これからの10年間」 ■センターＨＰから「手引」をダウンロードし、持参してください。 ■持ち物と事前課題を「手引」で確認し、年間計画と共に持参。
キャリアアップ研修Ⅱ（小）		
1-3-01-01 生徒指導力充実研修　小学校(中東信) 地域社会と連携・協働：　目標実現に向け、柔軟に対応する力：④⑤⑥　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：　生徒指導：⑩⑪　現代的な諸課題への対応：	6月23日(金)	授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習　「多様な教育的ニーズに対応する学校　～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師　日本大学　教授　藤平　敦 ■持ち物　なし
1-3-01-02 生徒指導力充実研修　小学校(南北信) 地域社会と連携・協働：　目標実現に向け、柔軟に対応する力：④⑤⑥　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：　生徒指導：⑩⑪　現代的な諸課題への対応：	6月26日(月)	授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習　「多様な教育的ニーズに対応する学校　～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師　日本大学　教授　藤平　敦 ■持ち物　なし
キャリアアップ研修Ⅱ（中）		
1-3-02-01 生徒指導力充実研修　中学校 地域社会と連携・協働：　目標実現に向け、柔軟に対応する力：④⑤⑥　「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導：　生徒指導：⑩⑪　現代的な諸課題への対応：	6月27日(火)	授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子どもたちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できている学校における教職員の具体的な行動について、全国各地域の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習　「多様な教育的ニーズに対応する学校　～改訂された『生徒指導提要』が目指す視点から～」 講師　日本大学　教授　藤平　敦 ■持ち物　なし

キャリアアップ研修Ⅱ　小学校・中学校・義務教育学校　現代的な諸課題への対応

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
探究の学び	3-1-14-21	図書館教育　基本	～図書館を利活用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
	3-1-15-21	総合的な学習の時間　基本	～探究的な学習につながる授業づくり～	9月11日(月)	52
	3-1-15-23	総合的な学習･探究の時間　基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
人権教育	3-2-01-21	人権教育　基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育　基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
健康教育	3-2-05-41	性に関する指導研修会（オンライン）		8月 7日(月)	35
キャリア教育	3-2-06-21	キャリア教育　基本		8月 9日(水)	35
マネジメント	3-2-08-41	学校組織マネジメント　応用Ⅰ	～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	7月10日(月)	36
	3-2-08-42	学校組織マネジメント　応用Ⅱ	～教育法規と学校運営～	12月 8日(金)	36
	3-2-08-43	学校組織マネジメント　応用Ⅲ（オンライン）	～ICT活用と学校マネジメント～	6月30日(金)	36
	3-2-09-41	カリキュラム･マネジメント　応用		6月 2日(金)	36
ICT活用	3-3-01-21	情報モラル　基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル　基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-21	ICT活用　基本（オンライン）	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
	3-3-02-41	ICT活用　応用	～ICT活用を推進して業務改善を図る～	10月 6日(金)	62
インクルーシブな教育	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅰ	～小学校　通常の学級～	8月24日(木)	58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅱ	～中学校　通常の学級～	10月 6日(金)	58
	3-6-02-41	特性の理解と支援　応用Ⅰ（オンライン）	～読み書きのプロセスの理解と支援～	7月13日(木)	59
	3-6-03-41	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅰ	～キャリア教育と進路指導～	7月 3日(月)	59
	3-6-03-42	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅱ（オンライン）	～授業のユニバーサルデザイン化～	8月 7日(月)	59

高等学校　キャリアアップ研修Ⅱ　共通必修研修

キャリアステージ：基礎形成期　伸長期　充実期　深化・貢献期・管理職期

講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
キャリアアップ研修Ⅱ（高）		
1-3-03-01 教職研修ⅠA 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑭	5月18日(木)	講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」　教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」　教職教育部 講義・演習　「これまでの10年間、これからの10年間」教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターＨＰからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。
1-3-03-02 教職研修ⅠB 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑭	5月19日(金)	講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」　教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」　教職教育部 講義・演習　「これまでの10年間、これからの10年間」教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターＨＰからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。
1-3-03-03 教職研修ⅠC 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑭	5月22日(月)	講義、グループ討議を通じてキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習　「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師　京都教育大学　教授　榊原　禎宏 研究発表・演習「総合的な探究の時間について」　教職教育部 演習「各教科における探究的な学びについて」　教職教育部 講義・演習　「これまでの10年間、これからの10年間」教職教育部 ■「手引」及び「『教職研修Ⅰ高校』事前課題」をセンターＨＰからダウンロードし、必要事項を記入して持参してください。
1-3-03-04 生徒指導力充実研修　高校 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ④ ⑩ ⑪ ⑬	6月20日(火)	発達障がいを抱える生徒や不登校の生徒への理解を深めるとともに具体的な支援や対応について学び、生徒指導力のさらなる充実を図ります。 講義・演習　「高等学校における特別支援教育と不登校への支援」 講師　共栄大学　客員教授 ＦＲ教育臨床研究所　所長　花輪　敏男 ■持ち物　なし
1-3-03-05 教職研修Ⅱ 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑭	8月28日(月)	現代の諸課題について理解を深めるとともに、コーチングの考え方を理解して、今後の教育活動に生かします。 実践発表・演習　「探究型学習の実践について」 屋代南高等学校担当教諭 小諸商業高等学校担当教諭 伊那北高等学校担当教諭 講義・演習　「学校教育に活かすコーチング」 講師　ＰＨＰ研究所公認ビジネスコーチ（上級）久米　昭洋 ■持ち物　なし
1-3-03-06 教職研修Ⅲ 地域社会と連携・協働／目標実現に向け、柔軟に対応する力／「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導／生徒指導／現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨	2月16日(金)	教育法規について学ぶとともに、レポートの発表と協議を通し、今後の課題や方向性を明らかにします。 講義・演習　「教育法規と学校組織マネジメント」 講師　多摩大学　准教授　山田　知代 グループ協議　「キャリアアップ研修Ⅱのまとめ」 ■レポート「校内研修報告書（原案）」の様式を送付します。指定された日までに記入して送付してください。

キャリアアップ研修Ⅱ　小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　選択研修Ⅲ　高等学校　選択必修研修

教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	高校国語科　基本	～学習指導要領に基づく授業づくり～	6月19日(月)	39
	3-1-01-22	小学校国語科　基本	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	9月15日(金)	39
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪	～短歌に親しむ芸術の秋～	9月29日(金)	39
	3-1-01-25	中学校国語科　基本	～全国学力・学習状況調査から考える授業改善～	11月 2日(木)	39
	3-1-01-27	書写・書道　基本	～児童生徒が喜びを感じる書写・書道へ～	12月 1日(金)	40
社会・地歴・公民	3-1-02-21	社会科の基本Ⅰ	～遺跡発掘から深める教材研究～	6月16日(金)	40
	3-1-02-22	社会科の基本Ⅱ	～県立歴史館の資料を活用した教材研究～	7月11日(火)	40
	3-1-02-23	中学校・高校公民　基本	～主権者教育を意識した授業づくり～	9月11日(月)	40
	3-1-02-41	小学校・中学校社会科　応用	～魅力ある単元を創造する～	11月17日(金)	41
算数・数学	3-1-03-21	小学校算数　基本A	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 1日(木)	41
	3-1-03-22	小学校算数　基本B	～授業づくり、はじめの一歩～	6月 8日(木)	41
	3-1-03-23	小学校算数　基本C	～授業づくり、はじめの一歩～	6月15日(木)	41
	3-1-03-24	小学校算数　基本Ⅰ	～資質・能力を育成する授業づくり～	7月31日(月)	41
	3-1-03-26	小学校算数　基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	8月 7日(月)	41
	3-1-03-28	中学校数学　基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	8月28日(月)	42
	3-1-03-29	中学校数学　基本Ⅱ	～指導と評価の一体化を目指した授業づくり～	11月20日(月)	42

キャリアアップ研修Ⅱ　小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　選択研修Ⅲ　　高等学校　選択必修研修					
教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
算数・数学	3-1-03-31	高校数学　基本Ⅰ	～魅力ある授業づくりを目指して～	6月26日(月)	42
	3-1-03-32	高校数学　基本Ⅱ	～統計教育におけるICTの活用～	6月16日(金)	42
	3-1-03-33	中学校高校連携数学　基本Ⅰ	～探究的な学びと授業づくり～	10月 2日(月)	42
	3-1-03-34	中学校高校連携数学　基本Ⅱ	～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	10月30日(月)	42
理科	3-1-04-21	小学校理科　基本	～ものづくりの活動の充実～	9月29日(金)	43
	3-1-04-22	中学校理科実験　基本	～基礎的な実験と指導を学ぶ～	6月30日(金)	44
	3-1-04-23	高校理科　基本Ⅰ	～生徒を主役にする授業づくり～	9月28日(木)	44
	3-1-04-25	高校理科　基本Ⅱ	～課題研究の指導法を学ぶ～	11月13日(月)	44
	3-1-04-41	小学校理科　応用	～理科の見方・考え方を働かせる授業づくり～	9月15日(金)	44
	3-1-04-42	中学校理科　応用Ⅰ	～探究心に火をつける理科の授業づくり～	7月14日(金)	44
	3-1-04-44	中学校理科　応用Ⅱ	～探究心に火をつける理科の授業づくり～	8月 4日(金)	44
	3-1-04-45	高校理科実験　応用	～物化生地のつながりが見える実験～	10月 3日(火)	44
	3-1-04-46	理科　小中高接続　応用	～探究の過程を重視した授業づくり～	11月16日(木)	45
外国語活動・英語	3-1-05-21	小中連携英語　基本Ⅰ	～全国学力・学習状況調査にみる小中連携～	6月30日(金)	46
	3-1-05-23	小中連携英語　基本Ⅱ	～小学校の授業から考える小中連携～	11月16日(木)	46
	3-1-05-24	中高連携英語　基本	～中学校の授業から高校英語を考える～	6月30日(金)	46
	3-1-05-25	中学校・高校英語　基本	～授業づくりから評価まで～	7月14日(金)	46
	3-1-05-41	中学校･高校英語　応用	～自己表現力を高める指導～	11月 2日(木)	47
	3-1-05-42	高校英語　応用	～主体的な学びを深める授業づくり～	11月17日(金)	47
生活	3-1-06-21	生活科　基本Ⅰ	～生活科の授業が目指すもの～	6月15日(木)	47
	3-1-06-22	生活科　基本Ⅱ	～子どもを見つめる教師のまなざし～	10月13日(金)	47
音楽	3-1-07-21	小学校音楽，家庭科　基本	～音楽，家庭科の実践的な授業づくり～	8月25日(金)	47(50)
	3-1-07-22	小学校音楽　基本	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月29日(火)	47
	3-1-07-24	中高音楽　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月27日(火)	47
	3-1-07-26	中高音楽　基本Ⅱ	～音楽の授業とICT～	12月 1日(金)	48
	3-1-07-27	音楽　基本Ⅰ	～〔共通事項〕を要とした授業づくり～	10月24日(火)	48
	3-1-07-28	音楽　基本Ⅱ	～郷土の音楽・諸外国の音楽～	12月12日(火)	48
	3-1-07-41	音楽　応用	～子どもから音楽を引き出すドラムサークル～	7月13日(木)	48
図画工作・美術	3-1-08-21	小学校図画工作　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	6月 9日(金)	48
	3-1-08-23	小学校図画工作　基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	11月21日(火)	49
	3-1-08-24	中学校・高校美術　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	10月30日(月)	49
	3-1-08-26	中学校・高校美術　基本Ⅱ	～魅力ある題材づくり～	9月14日(木)	49
	3-1-08-27	図工・美術　基本	～鑑賞学習の教材研究～	8月10日(木)	49
	3-1-08-41	図工・美術　応用Ⅰ	～美術館での鑑賞～	12月 6日(水)	49
	3-1-08-42	図工・美術　応用Ⅱ	～陶芸の教材研究～	8月21日(月)	49
家庭	3-1-09-21	中学校・高校家庭科　基本	～明日からの授業に生かそう！楽しい家庭科の授業づくり～	6月29日(木)	49
	3-1-09-22	家庭科　基本Ⅰ	～調査官と学ぶ指導と評価～	7月28日(金)	50
	3-1-09-24	家庭科　基本Ⅱ	～ICTを活用した授業づくり～	8月 9日(水)	50
	3-1-09-25	家庭科　基本Ⅲ	～消費生活・環境の授業づくり～	10月31日(火)	50
技術	3-1-10-21	中学校技術　基本Ⅰ	～地域で学ぶ　社会で活用される生物育成の技術～	6月 1日(木)	50
	3-1-10-22	中学校技術　基本Ⅱ	～地域で学ぶ　社会で活用される材料と加工の技術～	8月17日(木)	50
	3-1-10-23	中学校技術　基本Ⅲ	～統合的な問題を扱った授業づくり～	10月26日(木)	50
	3-1-10-24	中学校技術　基本Ⅳ	～社会の発展と情報の技術～	11月20日(月)	51
	3-1-10-25	中学校技術　基本Ⅴ	～調査官と学ぶ指導と評価～	8月10日(木)	51
道徳	3-1-11-21	小学校･中学校道徳　基本Ⅰ	～調査官と考える道徳教育の充実～	7月19日(水)	51
	3-1-11-23	小学校・中学校道徳　基本Ⅱ	～考え、議論する道徳の授業づくり～	6月19日(月)	51
特別活動	3-1-12-21	小･中･高　学級づくり　基本	～キャリア形成につなげる特別活動～	6月23日(金)	52
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育　基本	～図書館を利用した探究的な学びの創造～	6月16日(金)	52
総合的な学習の時間・探究の時間	3-1-15-21	総合的な学習の時間　基本	～探究的な学習につながる授業づくり～	9月11日(月)	52
	3-1-15-22	総合的な学習･探究の時間　基本Ⅰ（オンライン）	～地元をフィールドにした学び～	10月30日(月)	74(52)
	3-1-15-23	総合的な学習･探究の時間　基本Ⅱ	～新聞を活用して探究を深める～	11月24日(金)	52
	3-1-15-24	総合的な探究の時間　基本	～「探究したい！」と思える授業づくり～	8月 7日(月)	52
プログラミング教育	3-1-17-21	プログラミング教育　基本Ⅰ	～プログラミング教育の本質的な価値と背景～	7月31日(月)	52
	3-1-17-22	プログラミング教育　基本Ⅱ	～興味を引き出しプログラミング的思考を育む～	6月30日(金)	53
幼児教育	3-1-20-21	幼児教育　基本	～幼児期の遊びと学び～	7月14日(金)	53

キャリアアップ研修Ⅱ　小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校　選択研修Ⅲ　　高等学校　選択必修研修					
教科・領域	講座番号	講座名		実施日	掲載ページ
学校力の向上	3-2-01-21	人権教育　基本Ⅰ	～共に創る人権教育～	10月 3日(火)	35
	3-2-01-22	人権教育　基本Ⅱ	～地域の素材を生かした学びを考える～	10月20日(金)	35
	3-2-05-41	性に関する指導研修会（オンライン）		8月 7日(月)	35
	3-2-06-21	キャリア教育　基本		8月 9日(水)	35
	3-2-08-41	学校組織マネジメント　応用Ⅰ	～ミドルリーダーのための学校組織マネジメント～	7月10日(月)	36
	3-2-08-42	学校組織マネジメント　応用Ⅱ	～教育法規と学校運営～	12月 8日(金)	36
	3-2-08-43	学校組織マネジメント　応用Ⅲ（オンライン）	～ICT活用と学校マネジメント～	6月30日(金)	36
	3-2-09-41	カリキュラム・マネジメント　応用		6月 2日(金)	36
情報教育	3-3-01-21	情報モラル　基本Ⅰ	～授業で取り組む著作権教育～	6月29日(木)	62
	3-3-01-22	情報モラル　基本Ⅱ	～個人情報を守る情報セキュリティ～	9月22日(金)	62
	3-3-02-21	ICT活用　基本（オンライン）	～PowerPointで簡単！動画作成～	7月28日(金)	62
	3-3-02-22	高校情報　基本Ⅰ	～高校教科「情報」 プログラミング～	7月27日(木)	62
	3-3-02-23	高校情報　基本Ⅱ	～高校教科「情報」 データ活用～	10月13日(金)	62
	3-3-02-41	ICT活用　応用	～ICT活用を推進して業務改善を図る～	10月 6日(金)	62
産業教育	3-4-10-21	産業教育　基本Ⅰ	～未来を創造する人材育成～	7月14日(金)	65
	3-4-10-22	産業教育　基本Ⅱ	～探究の学びを推進する「課題研究」へ～	12月 7日(木)	65
	3-4-10-41	産業教育　応用	～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月19日(金)	65
	3-4-11-21	農業　基本Ⅰ	～光合成効率の向上と実験の基本～	7月11日(火)	65
	3-4-11-22	農業　基本Ⅱ	～GAPと農業経営管理能力の向上～	8月31日(木)	65
	3-4-11-23	農業　基本Ⅲ	～スマート農業の実践と探究の学び～	10月31日(火)	65
	3-4-12-21	工業　基本Ⅰ	～ロボットを使ったプログラミング～	7月13日(木)	65
	3-4-12-22	工業　基本Ⅱ	～CADによる各分野の製図を考える～	9月 7日(木)	65
	3-4-12-23	工業　基本Ⅲ	～人工知能（AI）の活用と指導法を考える～	11月10日(金)	65
	3-4-13-21	商業　基本Ⅰ	～地域と連携した授業づくり～	6月15日(木)	66
	3-4-13-22	商業　基本Ⅱ	～「情報処理」の授業改善～	9月 1日(金)	66
	3-4-13-23	商業　基本Ⅲ	～専門家から学ぶ実務スキル～	11月 2日(木)	66
	3-4-15-21	福祉　基本Ⅰ	～介護技術の指導法と実践～	8月21日(月)	66
	3-4-15-22	福祉　基本Ⅱ	～教科「福祉」の教材研究と指導法～	1月18日(木)	66
生徒指導	3-5-01-21	関係づくり　基本Ⅰ	～自尊感情を育むSlimpleプログラム～	7月 7日(金)	55
	3-5-01-22	関係づくり　基本Ⅱ	～学校カウンセリングで教師力アップ～	9月 1日(金)	55
	3-5-01-23	教育相談　基本	～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	9月11日(月)	55
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅰ	～情報活用能力としての情報モラル教育～	8月 7日(月)	55
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅱ	～不登校の子どもへの理解と支援～	10月12日(木)	55
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応　基本Ⅲ	～子どもに寄り添う理解と支援～	10月13日(金)	55
	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育　基本	～子どもの発達とその課題への支援～	10月19日(木)	55(60)
	3-5-02-25	連携・危機対応　基本	～関係機関と連携したチーム支援を学ぶ～	11月10日(金)	56
	3-5-02-41	連携・危機対応　応用	～保護者対応の具体を学ぶ～	7月27日(木)	56
特別支援教育	3-6-01-23	スタート！特別支援教育　基本Ⅱ	～特別支援学校の基礎～	7月26日(水)	58
	3-6-02-21	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅰ	～小学校　通常の学級～	8月24日(木)	58
	3-6-02-22	クラスの中の気になる子の支援　基本Ⅱ	～中学校　通常の学級～	10月 6日(金)	58
	3-6-02-41	特性の理解と支援　応用Ⅰ（オンライン）	～読み書きのプロセスの理解と支援～	7月13日(木)	59
	3-6-02-42	特性の理解と支援　応用Ⅱ	～発達障がいや吃音のある子供の理解と支援方法～	10月27日(金)	59
	3-6-02-43	特性の理解と支援　応用Ⅲ	～認知特性に応じたコミュニケーション支援～	11月 7日(火)	59
	3-6-03-41	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅰ	～キャリア教育と進路指導～	7月 3日(月)	59
	3-6-03-42	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅱ（オンライン）	～授業のユニバーサルデザイン化～	8月 7日(月)	59
	3-6-03-43	特別支援教育の授業づくり　応用Ⅲ(オンライン)	～対話的で深い学びにつなげる生活単元学習～	8月10日(木)	60
	3-6-04-23	専門性の向上　基本Ⅱ	～事例から学ぶ応用行動分析～	10月13日(金)	60
	3-6-04-41	専門性の向上　応用	～特別支援教育における保護者との関係づくり～	9月26日(火)	60
信州大学連携	3-7-01-01	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA	（中南信会場）	10月 2日(月)	70(37)
	3-7-01-02	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB	（東北信会場）	10月 5日(木)	70(37)
	3-7-02-01	教師の教育観と授業	～省察的実践を通した教師の更新～	6月 5日(月)	72(37)
	3-7-02-02	学級づくり・学校づくり	～近未来の学校と期待される教師像～	8月 1日(火)	72(37)
	3-7-02-03	へき地・小規模校における教育実践	～個別最適な学びを実現する授業づくり～	8月 8日(火)	72(37)
教職大学院連携（上越教育大学）	3-8-01-01	特別の教科　道徳	～道徳科授業づくりの理論と実践～	7月21日(金)	73(51)
	3-8-01-02	表現力と深い学びを引き起こす国語授業	～音声言語表現指導と思考操作～	8月23日(水)	73(40)
	3-8-01-03	効果的な集団づくり	～これからの学級・学年経営～	8月24日(木)	73(37)
	3-8-01-04	ICTを活用した授業づくり	～教科学習における効果的なICT活用～	9月 5日(火)	73(53)
	3-8-01-05	小中学校における特別支援教育	～多様な児童生徒の実態把握と指導・支援～	9月 6日(水)	73(60)

7 キャリアアップ研修Ⅲ

○ 公立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校、幼稚園及び幼保連携型認定こども園において、採用から 20 年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。
これまでの自己実践を振り返り、今後の教員人生を展望することを通して、キャリアステージに応じた計画的なキャリアアップを考えるとともに、専門性や人間性を高め、ミドルリーダーに求められる実践力を向上させることを目的としています。
○ キャリアアップ研修Ⅲは、校外研修A、校外研修Bそして校内研修をそれぞれ１日ずつ、合計３日間の研修を１年で修了します。
○ 研修の詳細は、「研修の手引」でご確認ください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ＞研修/生徒実習＞指定研修＞キャリアアップ研修Ⅲ）

1 研修講座の日程等

研修名		実施日	日数	場所等	欠席の対応
校外研修A	「キャリアアップ講座A」（南北信）	８月 31 日（木）	１日（指定の1日）	総合教育センター	p. 86 を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
	「キャリアアップ講座B」（中東信）	９月 ４日（月）			
校外研修B		各自の計画による	１日	自校以外での研修を原則とする	それぞれの主催機関等に連絡して指示を受けてください。
校内研修		校外研修終了後、各自の計画による	１日	在勤校	

2 校外研修Aについて

校外研修Aは、「キャリアアップ講座A」「キャリアアップ講座B」のいずれか1日、指定された日を受講します。キャリアアップ講座の申し込みの必要はありません。

キャリアアップ研修Ⅲ

キャリアステージ	基礎形成期	伸長期	充実期	深化・貢献期・管理職期

	講座番号・講座名	実施日	内容、連絡等
キャリアアップ研修Ⅲ	1-4-01-01 **キャリアアップ講座A（南北信）** ～校外研修A～ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑭	8月31日（木）	セルフマネジメントが求められる意義を理解し、自己実践を振り返りライフステージに即したキャリアアップを考えます。 講義　「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義「デジタル時代のメディアリテラシー教育」 講師　スマートニュース　メディア研究所所長　山脇　岳志 講義・演習　「非違行為防止とスクールコンプライアンス」 講師　松本大学　教職センター長／教授　山﨑　保寿 演習・グループ協議　「これまでの自己実践から未来の目標へ」 ■準備品　思いを込めた授業や学級に関する資料（指導案や教具、文集、アルバム等）
	1-4-01-02 **キャリアアップ講座B（中東信）** ～校外研修A～ 地域社会と連携・協働 / 目標実現に向け、柔軟に対応する力 / 「教育のプロ」としての高度な知識や技能（学習指導 / 生徒指導 / 現代的な諸課題への対応） ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑩ ⑪ ⑫ ⑭	9月4日（月）	セルフマネジメントが求められる意義を理解し、自己実践を振り返りライフステージに即したキャリアアップを考えます。 講義　「長野県教育の課題とミドルリーダーの役割」 講義「デジタル時代のメディアリテラシー教育」 講師　スマートニュース　メディア研究所所長　山脇　岳志 講義・演習　「非違行為防止とスクールコンプライアンス」 講師　松本大学　教職センター長／教授　山﨑　保寿 演習・グループ協議　「これまでの自己実践から未来の目標へ」 ■準備品　思いを込めた授業や学級に関する資料（指導案や教具、文集、アルバム等）